

災 害 見 舞 金 支 給 調 査 書

組 合 員 氏 名	共済 太郎	り 災 日 時	自 平成〇〇年〇〇月〇〇日〇〇時 至 平成〇〇年〇〇月〇〇日〇〇時	
組合員証記号番号	111 - 1111			
り 災 の 場 所	〇〇〇〇〇〇〇〇			
り 災 の 状 況 及びその顛末	〇〇〇〇〇〇〇〇			
り 災 の 程 度				
住 居 又 は 家 財 の 名 称	見 積 額		り 災 率 (%)	備 考
	り 災 前 (円)	損 害 (円)		
住 居	〇〇,〇〇〇,〇〇〇	〇〇,〇〇〇,〇〇〇	〇〇	〇〇〇〇〇〇
家 財	家 具	〇,〇〇〇,〇〇〇	〇,〇〇〇,〇〇〇	〇〇
	衣 類	〇,〇〇〇,〇〇〇	〇,〇〇〇,〇〇〇	〇〇
	そ の 他	〇,〇〇〇,〇〇〇	〇,〇〇〇,〇〇〇	〇〇
	計	〇,〇〇〇,〇〇〇	〇,〇〇〇,〇〇〇	〇〇
認 定	給 料 の 〇〇 ヶ 月 分			
り 災 状 況 の 写 真 又 は 見 取 図	調 査 年 月 日	平成〇〇年 〇〇月 〇〇日		
	調 査 担 当 者 職 氏 名	〇〇 〇〇	調 査 (印)	
	調 査 立 会 人 職 氏 名	〇〇 〇〇	調 査 (印)	
	備 考			
	理 事 長	事 務 局 長		

- 備考
1. 「り災状況及びその顛末」欄は写實的に具体的に記入のこと。
 2. り災の程度「備考」欄には住居の構造を記入のこと。
 3. 家財の名称欄は、家具、衣類等主要なものとし、その他はその合計額により記入のこと。
 4. 浸水の程度により、損害の程度を認定する場合は住居と家財を包含して適用し、住居について2階以上の場合は、その階数を備考欄に記入のこと。
 5. 見積額は社会通念による時価とすること。